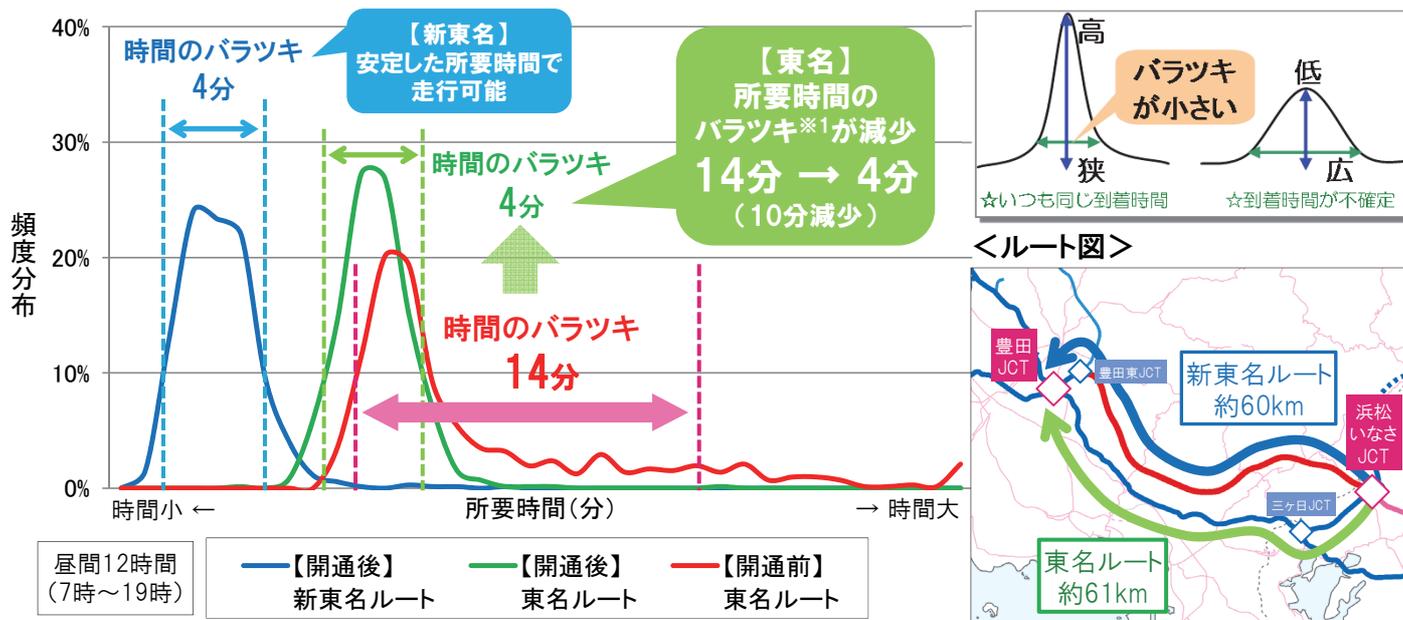


- 新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT間）は安定した所要時間で通行可能です。
- 並行する東名高速道路（三ヶ日JCT～豊田JCT間）は、渋滞等による所要時間のバラツキが約10分減少し、所要時間が安定するようになりました。
- 『輸送便の繋ぎも良くなった』『安定した運行管理ができるようになった』など企業活動を支援しています。

■ 浜松いなさJCT～豊田JCT間の所要時間の分布(下り:名古屋方面)



■ 東名高速道路の利用者の声

《三重県桑名市 輸送業A社の声》

- 開通前は夕方の渋滞により、所要時間にバラツキがあった。開通後は、時間帯に関わらず、安定した運行ができ、便の繋ぎも良くなり、労務管理もしやすくなった。
- 所要時間は、最大30分程度短縮し、ドライバーもゆとりをもって運転することが可能になった。



■ 新東名高速道路の利用者の声

《愛知県名古屋市 輸送業B社の声》

- 新東名は、所要時間も安定しているため、ドライバーの運行時間の管理がしやすくなり、助かっている。



《愛知県岡崎市 製造業C社の声》

- 名古屋市からの通勤に新東名を利用している。東名利用時に比べて、所要時間が片道で約15分短縮し、朝の家を出る時間に余裕ができた。



※1：特異値(所要時間の上位10%、下位10%)を除いた所要時間のばらつき
 出典：・ETC2.0プローブ情報(屋間12時間：7時～19時における所要時間)浜松いなさJCT～豊田JCT間にて算出
 開通前(開通前の同一時期：平成27年2月15日(日)～3月14日(土))、開通後(開通翌日から1ヶ月間：平成28年2月14日(日)～3月9日(水))
 ・ヒアリング調査 平成28年2月～3月(国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所)